

保健衛生業の交通労働災害の事例(滋賀県、平成23年～26年、休業4日以上之死傷者)

発生年月日	被災内容	休業見込日数	事故時の業務	車両	発生状況	被災者年齢	業種	備考
H26.6.18	肩関節挫傷	3週	ショートステイの利用者送迎	四輪車	信号のある交差点で、右方から信号無視の車両に衝突される。	60代	社会福祉施設	2名同時被災
"	頸椎捻挫など	2週	"	"	"	20代	"	2名同時被災
H26.5.23	頸椎捻挫など	28日	利用者宅との往復中	四輪車	停止線で停止時に後方から追突される。	70代	社会福祉施設	
H26.3.25	頸椎捻挫など	3ヶ月	地域包括支援センター		(詳細不明)	40代	社会福祉施設	
H26.2.22	踵骨折	3週	訪問看護	バイク	バイクの発進時に操作を誤り、橋から川に転落。	40代	社会福祉施設	
H25.12.10	頸椎捻挫など	2ヶ月	訪問リハビリ	四輪車	赤信号で停止時に後方から追突される。	20代	病院	
H25.11.21	膝挫傷、頭部擦過傷	2週	訪問介護(ホームヘルパー)	バイク	眩(まぶ)しくて縁石に当たり転倒。	60代	社会福祉施設	
H25.2.22	手指、顔、くるぶしの骨折・打撲	2ヶ月	訪問介護(ホームヘルパー)	バイク	左方の敷地から道に出てきた人に接触し転倒。	60代	社会福祉施設	
H24.12.17	足関節靭帯損傷	4週	訪問介護	バイク	見通しの悪いカーブで対向車にぶつかりそうになり転倒。	40代	社会福祉施設	
H24.10.18	胸部骨折	4週	保育園	不明	(詳細不明)	50代	社会福祉施設	
H24.10.3	肺挫傷、頸椎骨折	3ヶ月	利用者に乗せてドライブ中	四輪車	急カーブを曲がりきれずフェンスに衝突。さらにフェンスを乗り越え、車両が上下逆さになり法面から転落。	40代	社会福祉施設	2名同時被災
"	頸椎骨折	3ヶ月	"	"	"	30代	"	2名同時被災
H24.4.30	腓骨骨折	3ヶ月	訪問看護	バイク	路地から出て、向こう側の路地まで、渋滞中の両側四車線の県道をバイクで横切ろうとした際に、一番向こう側の車線の通行状況がよく見ないまま飛び出し、被災者の左方から県道を走行してきた車両と衝突。	40代	社会福祉施設	
H24.4.2	中心性脊髄損傷	9ヶ月	ケアマネージャー訪問	不明	交差点を青信号で通過する際、対向車線の右折車と接触。	30代	社会福祉施設	
H24.2.6	各部位の打撲	1ヶ月	訪問介護(ホームヘルパー)	四輪車	県道から路地に入るため右折しようとしていたときに、後方から衝突される。	50代	社会福祉施設	2名同時被災
"	各部位の打撲	2ヶ月	訪問介護(介護支援専門員)	"	"	50代	"	2名同時被災
H23.11.28	頸椎捻挫、腰椎捻挫	10日	利用者宅との往復中	四輪車	利用者が車の座席に着席するのを補助している際に、運転手(別の職員)が誤って車を発進させる。	50代	一般診療所	

H23.11.14	肋骨骨折、左膝骨折、靭帯断裂	2ヶ月	訪問介護(診療所への通院介助から次の利用者宅への往来中)	バイク	信号のない交差点で左方から来た普通自動車と激突。	60代	社会福祉施設	
H23.10.31	胸部・鎖骨の打撲	2ヶ月	訪問介護	バイク(3輪)	駐車場で、草刈り機のコードで滑り、バイク(原付3輪)が横転。	50代	社会福祉施設	
H23.8.10	頸椎捻挫、船状骨骨折	5ヶ月	訪問介護(利用者の買い物代理中)	四輪車	車両走行中にシートベルトとのねじれが気になり、走行したまま直そうとしたところ、ハンドル操作を誤り、縁石に乗り上げタイヤ心棒が折れ、事故となる。	60代	社会福祉施設	
H23.8.4	脊髄脱臼骨折	6ヶ月	入居者食材の買い出し(調理師)	四輪車	前方の車が急停止したため、ハンドルを切り、ブロック塀に衝突。	50代	社会福祉施設	
H23.7.5	顔面・胸部の打撲	10日	利用者宅との往復中	四輪車	被災者(運転手)が、車内床に落とした携帯を拾おうとした際に、車の運転を誤り、ガードレールに激突。	30代	社会福祉施設	
H23.5.29	肩打撲	1ヶ月	訪問介護	自転車	子どもが物陰から飛び出し、自転車ごと転倒。	50代	社会福祉施設	
H23.2.17	頸椎捻挫、腰椎捻挫など	3週	取引先への営業中(営業職)	四輪車	交差点を青信号で通過する際、対向車線の右折車と衝突。	40代	その他の医療保健業	
H23.1.31	頸椎捻挫、頭部打撲など	2ヶ月	訪問介護	自転車	信号のない交差点で右方から来た自動車と衝突。	40代	社会福祉施設	
H23.1.18	肩関節脱臼骨折	7週	訪問介護	バイク	雪で滑り横転。	60代	社会福祉施設	